



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6302 URL <http://www.shi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 吉伸
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長 (氏名) 大島 秀夫 (TEL) 03-6737-2333
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	418,188	△3.9	22,027	△31.6	21,130	△30.3	10,361	△27.3
24年3月期第3四半期	435,307	17.9	32,188	27.1	30,333	32.0	14,248	△9.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 9,460百万円(△27.6%) 24年3月期第3四半期 13,065百万円(15.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	16.88	—
24年3月期第3四半期	23.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	656,625	285,552	43.0
24年3月期	691,841	282,145	40.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 282,059百万円 24年3月期 278,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	△3.9	32,000	△32.1	29,000	△35.0	13,000	△33.3	21.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	614,527,405株	24年3月期	614,527,405株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	840,940株	24年3月期	811,946株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	613,704,085株	24年3月期3Q	614,029,472株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(5) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高	11
(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要による景気回復が見られたものの長引く円高の影響もあり全体的には不安定な状況にあります。また、海外では米国において一部に景気回復の兆しが見られるものの、欧州においては金融不安長期化の影響が出始める一方、世界経済を下支えしていた中国経済も軟調に推移しており全体的に低調な状態にあります。

このような経済環境のもと、当社グループはグローバルサプライチェーンの拡充を行うなどの円高対策を推し進め競争力強化に向けた事業運営を行いました。

この結果、受注高につきましては環境・プラント、船舶、その他を除く部門で減少し、前年同期比6%減少の4,010億円となりました。売上高につきましては、環境・プラント、精密機械を除く部門で減少し、前年同期比4%減少の4,182億円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比4%減少し、長引く円高の影響もあり営業利益は前年同期比32%減少の220億円、経常利益は前年同期比30%減少の211億円となりました。平成24年5月に、当社の装備システム事業部及び連結子会社1社が防衛省との契約で、作業時間等を過大に計上している案件があることが判明し、防衛省と返還額の協議を続け、当第3四半期において過大請求額及び違約金・延滞利息が見積もれたことから50億円を特別損失に引当計上したことなどにより、四半期純利益は前年同期比27%減少の104億円となりました。

各部門別の状況は、以下のとおりであります。

① 機械コンポーネント部門

欧州を中心に海外市況が軟化すると同時に国内需要も低迷したことから受注、売上ともに前年同期を下回りました。この結果、受注高は684億円(前年同期比7%減)、売上高は677億円(前年同期比2%減)、営業利益は16億円となりました。

② 精密機械部門

プラスチック加工機械事業は、国内市場における自動車、アジア市場におけるIT関連市況が軟化したこともあり受注は前年同期を下回り、売上は受注残があったことから増加いたしました。その他事業は、電子、半導体市況が低調に推移したこともあり受注、売上ともに前年同期を下回りました。この結果、受注高は976億円(前年同期比9%減)、売上高は1,013億円(前年同期比0%増)、営業利益は64億円となりました。

③ 建設機械部門

油圧ショベル事業は、中国市況の軟化を受け受注、売上ともに前年同期を下回りました。建設用クレーン事業は、北米市場の回復が見られたことから受注、売上ともに増加いたしました。この結果、受注高は1,165億円(前年同期比6%減)、売上高は1,132億円(前年同期比2%減)、営業利益は39億円となりました。

④ 産業機械部門

タービン・ポンプ事業は、円高の影響もあり輸出案件が低調に推移し、運搬機械事業につきましても製鉄、造船向け需要が減少し受注、売上ともに前年同期を下回りました。この結果、受注高は507億円(前年同期比8%減)、売上高は528億円(前年同期比8%減)、営業利益は42億円となりました。

⑤ 船舶部門

船舶市況が引き続き低調に推移したことから新造船につきましても前年同期と同様に受注がなく、売上は昨年同期よりも3隻少ない2隻の引渡しとなりました。この結果、受注高は60億円(前年同期比5%増)、売上高は274億円(前年同期比32%減)、営業利益は27億円となりました。

⑥ 環境・プラント部門

水処理プラント事業の市況が低調に推移したものの、エネルギープラント事業は、ボイラにつきましても回復が見られたことから受注、売上ともに増加いたしました。この結果、受注高は554億円(前年同期比1%増)、売上高は495億円(前年同期比10%増)、営業利益は21億円となりました。

⑦ その他部門

受注高は65億円(前年同期比0%増)、売上高は63億円(前年同期比2%減)、営業利益は10億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末(平成24年12月31日)における総資産は、前連結会計年度末と比べてたな卸資産が142億円増加した一方、現金及び預金が276億円、受取手形及び売掛金が201億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比352億円減の6,566億円となりました。

負債合計は、有利子負債残高が100億円増加した一方、支払手形及び買掛金が378億円、法人税等の支払により未払法人税等が101億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比386億円減の3,711億円となりました。

純資産は、利益剰余金が43億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比34億円増の2,856億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比2.7ポイント増加し、43.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第3四半期連結累計期間において、たな卸資産の増減額が増加し、仕入債務の増減額が減少し、法人税を支払ったことなどにより、153億円の支出(前年同期は102億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出が増加したことなどにより前年同期比10億円増の160億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金等の増減額が減少したことなどにより、前年同期比34億円減の28億円の収入となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して280億円減の444億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月1日に公表した平成25年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(平成25年3月期 通期)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	600,000	32,000	29,000	16,500	26.89
今回発表予想(B)	600,000	32,000	29,000	13,000	21.18
増減額(B-A)	—	—	—	△3,500	—
増減率(%)	—	—	—	△21.2	—
(ご参考)前期実績	624,100	47,135	44,619	19,492	31.75

今後の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く経営環境が不透明であり、先行き懸念もありますが、当第3四半期連結累計期間の業績なども勘案し、売上高・営業利益・経常利益につきましては従来予想通りといたします。当期純利益につきましては、当社の装備システム事業部及び連結子会社1社にかかる防衛省への過大請求額等を特別損失に計上したことなどにより、従来予想から下方修正することといたしました。

なお、第4四半期連結会計期間の主な為替レートは、1米ドル=88円、1ユーロ=108円と想定しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産につきましては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,373	45,743
受取手形及び売掛金	181,248	161,113
たな卸資産	143,922	158,142
その他	31,357	27,966
貸倒引当金	△855	△1,258
流動資産合計	429,046	391,707
固定資産		
有形固定資産		
土地	116,306	116,337
その他(純額)	103,506	105,925
有形固定資産合計	219,812	222,262
無形固定資産		
その他	6,374	6,857
無形固定資産合計	6,374	6,857
投資その他の資産		
その他	38,022	37,211
貸倒引当金	△1,414	△1,412
投資その他の資産合計	36,609	35,799
固定資産合計	262,795	264,919
資産合計	691,841	656,625
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,843	116,084
短期借入金	27,383	42,771
1年内返済予定の長期借入金	19,796	9,959
コマーシャル・ペーパー	—	15,000
引当金	10,456	12,138
その他	76,982	64,152
流動負債合計	288,461	260,103
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	39,343	28,777
退職給付引当金	35,884	36,122
引当金	54	58
再評価に係る繰延税金負債	27,651	27,651
その他	8,303	8,361
固定負債合計	121,235	110,970
負債合計	409,696	371,073

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	23,789	23,789
利益剰余金	201,433	205,685
自己株式	△445	△449
株主資本合計	255,649	259,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,267	1,925
繰延ヘッジ損益	277	△230
在外子会社年金債務調整額	△3,573	△3,555
土地再評価差額金	43,381	43,642
為替換算調整勘定	△19,113	△19,620
その他の包括利益累計額合計	23,239	22,163
少数株主持分	3,258	3,493
純資産合計	282,145	285,552
負債純資産合計	691,841	656,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	435,307	418,188
売上原価	340,183	330,115
売上総利益	95,124	88,073
販売費及び一般管理費	62,936	66,046
営業利益	32,188	22,027
営業外収益		
受取利息	381	191
受取配当金	435	835
為替差益	—	678
その他	1,318	1,603
営業外収益合計	2,134	3,306
営業外費用		
支払利息	1,183	1,559
その他	2,806	2,645
営業外費用合計	3,989	4,203
経常利益	30,333	21,130
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	—	812
特別利益合計	—	812
特別損失		
防衛装備品事業関連損失	—	5,021
投資有価証券評価損	2,446	39
契約損失	374	—
減損損失	313	—
特別損失合計	3,133	5,060
税金等調整前四半期純利益	27,200	16,882
法人税等	12,217	6,280
少数株主損益調整前四半期純利益	14,983	10,602
少数株主利益	735	242
四半期純利益	14,248	10,361

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,983	10,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290	△342
繰延ヘッジ損益	62	△467
在外子会社年金債務調整額	194	18
土地再評価差額金	3,918	—
為替換算調整勘定	△5,806	△337
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△14
その他の包括利益合計	△1,918	△1,143
四半期包括利益	13,065	9,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,398	9,217
少数株主に係る四半期包括利益	667	243

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高

① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (23/4 ~ 23/12)	当第3四半期 (24/4 ~ 24/12)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	73,170	68,400	△4,770	△6.5
精密機械	106,928	97,554	△9,374	△8.8
建設機械	124,303	116,456	△7,847	△6.3
産業機械	55,192	50,695	△4,497	△8.1
船舶	5,697	6,006	309	5.4
環境・プラント	54,984	55,400	416	0.8
その他	6,495	6,497	2	0.0
合計	426,770	401,008	△25,762	△6.0

② 売上高及び営業損益

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (23/4 ~ 23/12)		当第3四半期 (24/4 ~ 24/12)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	69,189	3,052	67,682	1,637	△1,507	△1,415
精密機械	100,789	8,131	101,263	6,449	473	△1,682
建設機械	115,864	4,917	113,237	3,866	△2,627	△1,051
産業機械	57,711	7,380	52,823	4,240	△4,887	△3,140
船舶	40,319	7,772	27,412	2,702	△12,908	△5,070
環境・プラント	45,018	△291	49,515	2,113	4,497	2,404
その他	6,416	1,256	6,256	995	△160	△261
調整額	—	△28	—	24	—	52
合計	435,307	32,188	418,188	22,027	△17,119	△10,161

③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前期末 (24.3.31)	当第3四半期末 (24.12.31)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	28,312	29,030	718	2.5
精密機械	60,092	56,383	△3,709	△6.2
建設機械	24,789	28,008	3,219	13.0
産業機械	68,440	66,312	△2,128	△3.1
船舶	44,617	23,212	△21,405	△48.0
環境・プラント	74,421	80,306	5,885	7.9
その他	1,638	1,879	241	14.7
合計	302,310	285,131	△17,180	△5.7

当社のセグメント区分は以下のとおりであります。

事業区分	主要製品
機械コンポーネント	減・変速機、モータ
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、加速器、医療機械器具、液晶ディスプレイ製造装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、工作機械
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械
産業機械	鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
船舶	船舶
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (23/4～23/12)	当第3四半期 (24/4～24/12)	増減
税金等調整前四半期純利益	27,200	16,882	△10,318
減価償却費	12,997	13,102	105
売上債権の増減額(△は増加)	6,838	22,187	15,349
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,359	△14,236	16,124
仕入債務の増減額(△は減少)	13,796	△38,042	△51,838
法人税等の支払額	△16,713	△15,563	1,150
その他	△3,575	332	3,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,184	△15,337	△25,521
固定資産の取得による支出	△16,176	△16,246	△70
固定資産の売却による収入	1,400	1,169	△231
投資有価証券の売却による収入	143	286	143
その他	△358	△1,236	△878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,991	△16,028	△1,036
借入金等の増減額(△は減少)	14,905	10,583	△4,322
配当金の支払額	△7,211	△5,988	1,223
その他	△1,561	△1,824	△263
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,133	2,770	△3,362
その他	△807	569	1,376
現金及び現金同等物の期首残高	51,700	72,376	20,676
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,219	44,351	△7,868